

令和2年度 基本方針と目標

生涯学習課

基本方針

生涯学習4Wプランに基づき、個人・家庭・学校・社会における学習、キャリア教育、文化・スポーツ・レクリエーションなどあらゆる場面において、子どもから大人まで生涯にわたり人生を豊かにするための学習活動を推進する。

重点目標

- 1 生涯学習の推進
- 2 芸術・文化の振興
- 3 文化財の保護活用
- 4 家庭教育等の推進
- 5 生涯スポーツの推進

主な事業

1 生涯学習の推進

- (1) 生涯学習プログラムの充実
 - ・年間を通じて学べる「にっしん市民教室」、を実施する。
 - ・仲間と交流しながら学べる「シルバースクール」を開校する。
- (2) 生涯学習に関わる人材の育成・活用
 - 地域の人材を発掘するとともに、市民の企画を取り入れた多様な学び場となる「市民企画講座」を開催する。
- (3) 大学と連携した生涯学習の推進
 - 9大学（名古屋学芸、名古屋外国語、中部、椋山女学園、愛知学院、名古屋商科、愛知淑徳、名城、愛知東邦）と連携し、「子ども大学」「大学連携講座」を実施する。

2 芸術・文化の振興

- (1) 芸術・文化団体等の活動支援
 - ・市文化協会をはじめとする団体の活動を支援していく。
 - ・市民会館の備品（大型楽器）を整備する。
- (2) 身近に芸術文化にふれる場づくり
 - ・各種文化団体等と連携して行う「文化祭」「音楽祭」「ヤングフェスタ」「市民美術展覧会」「子どもアート展」を実施する。
 - ・個人やグループで気軽に作品を展示できる場を提供するため「まちなかギャラリー」を開催する。

3 文化財の保護活用

- (1) 歴史・文化財の活用と継承
 - 「旧市川家住宅」の保存・管理を行うとともに、旧市川家キッズなど講座や開館5周年イベントを開催する。

4 家庭教育等の推進

- (1) 家庭教育の推進
 - 小学校区ごとで実施している家庭教育推進委員会活動の支援を継続して実施する。
- (2) 学校を核とした地域づくりの推進
 - 地域学校協働活動の推進に向けて研究する。
- (3) 青少年健全育成事業の推進
 - ・家庭教育や青少年教育の充実を図り、講演会の開催など学習の機会を設ける。
 - ・キャリア教育の充実を図り、自己肯定感を高める取り組みとして、子ども達が自ら考える企画・運営事業を実施する。

5 生涯スポーツの推進

(1) スポーツ団体の活動支援

- ・各種スポーツ団体（スポーツ協会、レクリエーション協会等）の活動を支援する。
- ・「にっしんスポーツクラブ」が地域に根ざした活動の担い手となるよう支援していく。

(2) スポーツ施設の有効活用の促進

- ・学校体育施設の活用やスポーツ施設の修繕等を適切に行う。
- ・総合運動公園の再生整備として野球場の場外に多目的広場を新設する。

(3) 東京オリンピックやアジア大会を通じた学びの支援

- ・市民がスポーツを行うきっかけづくりとして、スポーツ体験会、ボールゲームフェスタ、スポーツフェスタでのウォーキング等を開催する。また、愛知池周回コースを利用し駅伝競技を行う。
- ・パブリック・ビューイング会場を設けて、市にゆかりのある出場選手の試合を観戦・応援できる環境を構築する。更にパラリンピックについては、福祉団体や大学と協働でイベントを開催する。